



令和5年2月20日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年2月18日(土)午前2時頃、海上自衛隊は、久米島(沖縄県)の西約110kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「132」)及びソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「136」)の計2隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を南東進して太平洋に向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1海上補給隊所属「ましゅう」(舞鶴)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

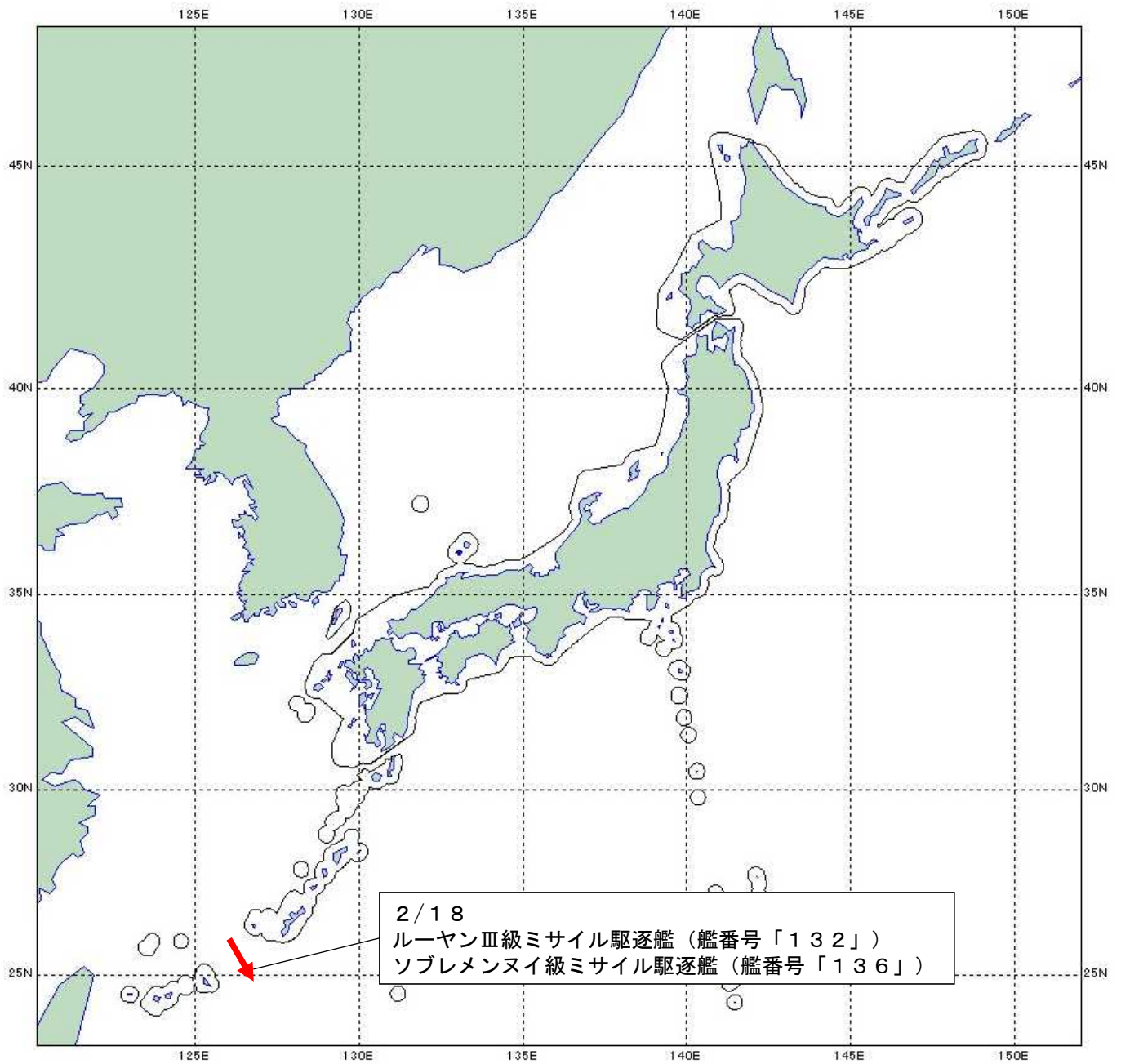
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「132」）



ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「136」）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇